




情報名	生誕90周年記念「手塚治虫展」開催中！
期日及び期間	会 期：開催中～8月25日(日) 開館時間：午前9時30分～午後5時（入場は午後4時30分まで）
場 所	茨城県近代美術館（水戸市千波町東久保666-1）
内 容	<p>1 展覧会概要 マンガ家、アニメーターとして世界中のファンから愛される手塚治虫生誕90周年を記念する回顧展。本展では「鉄腕アトム」「ブッダ」「火の鳥」「ブラック・ジャック」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」をはじめ、手塚が生涯に手がけた膨大なマンガとアニメーションの中から、厳選した原画・映像・資料、さらには愛用の品などを展示し、その歴史と作品に込められたメッセージの数々を紹介します。</p> <p>2 入場料：一般980(850)円／満70歳以上490(420)円／高大生720(600)円 小中生360(240)円（ ）内は、20名以上の団体料金 ※障害者手帳・指定難病特定医療費受給者証等をお持ちの方は無料 ※6月22日(土)は満70歳以上の方無料 ※土曜日は高校生以下無料（夏季休業期間は除く）</p> <p>3 出品作品</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>③</p>  </div> </div> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">©手塚プロダクション</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>作品名・制作年（図版左から）</p> <p>① サンデー・コミックス『ジャングル大帝』第1巻（1966年1月1日発行）表紙絵</p> <p>② 「週刊少年チャンピオン ブラックジャック特集」1976年3月10日増刊号 表紙絵</p> <p>③ 『手塚治虫漫画全集 鉄腕アトム第1巻』1979年 表紙絵</p> </div>
交 通	<p>電車／JR東京駅から特急列車で約1時間、JR水戸駅下車。 （JR水戸駅北口⑧番乗り場からバス乗車約5分、「文化センター入口」にて下車。 または南口から徒歩約20分）</p> <p>高速バス／JR東京駅八重洲南口バスターミナルから、JR水戸駅まで約2時間。 （駅からの交通手段は上記と同じ）</p> <p>自動車／常磐道水戸ICから50号バイパス経由、約20分。 北関東道茨城町東ICから約15分。</p>
問い合わせ先	茨城県近代美術館 展覧会担当：美術課 井野 / イベント担当：企画普及課 河野 広報担当：企画普及課 仲田 TEL:029-243-5111 FAX:029-243-9992 E-mail:fukyu-pub@modernart.museum.ibk.ed.jp
HPアドレス等	[パソコン] http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/ [ツイッター]@ibarakikinbi
別添チラシ等の有無	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: inline-block; text-align: center; line-height: 20px;">有</div> ・ 無

90TH OSAMU
TEZUKA
Anniversary of birth



©手塚プロダクション

生誕90周年記念

手塚治虫展

2019年 6月15日(土) ▶ 8月25日(日)

■主催:茨城県近代美術館 ■企画制作:株式会社手塚プロダクション ■制作協力:東映株式会社 ■協賛:茨城交通株式会社、関東鉄道株式会社
 ■後援:水戸市、NHK水戸放送局、朝日新聞水戸総局、茨城新聞社、産経新聞水戸支局、東京新聞水戸支局、日本経済新聞水戸支局、毎日新聞水戸支局、読売新聞水戸支局
 ■開館時間:午前9時30分~午後5時(入場は午後4時30分まで) ■休館日:毎週月曜日
 ※ただし7月15日(月・祝)、8月12日(月・振)は開館、翌7月16日(火)、8月13日(火)休館
 ■入場料:一般980(850)円/満70歳以上490(420)円/高大生720(600)円/小中生360(240)円
 ※()内は20名以上の団体料金 ※障害者手帳等をご持参の方は無料 ※6月22日(土)は満70才以上の方は無料 ※夏休み期間を除く土曜日は高校生以下無料 ※茨城県立の美術館(近代美術館、天心記念五浦美術館、陶芸美術館)主催の展覧会で1年間に何回でもご利用いただける共通年間パスポート(一般3,090円/高大生2,060円/小中生1,030円)を各美術館にて販売中

茨城県近代美術館

〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保666-1 Tel.029(243)5111 Fax.029(243)9992
<http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/>

本展の普及・広報
 事業は全くの
 収益金で実施
 されております。

生誕90周年記念

手塚治虫展

“マンガの神様”と称される手塚治虫(1928-89)。その作品には「人間とは何か」「生命とは何か」などのメッセージが込められています。手塚は昭和という時代とともに世を去りましたが、没後30年を経てなお、様々な物語や魅力溢れるキャラクターたちは、世界中で愛され続けています。

本展では「鉄腕アトム」「火の鳥」「ブラック・ジャック」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」をはじめ、生涯に手がけた15万枚に及ぶ原稿から厳選した約300枚と、映像・資料・愛用の品などをあわせて展示し、手塚作品の歴史と、そこに込められたメッセージの数々を紹介します。

また本展覧会では、常陸府中藩(現在の茨城県石岡市)に関わる二人の青年を主人公とした作品「陽だまりの樹」とその関連史料などを特別展示します。作品には歴史上の人物が多く登場しており、なかでも常陸府中藩の藩医手塚良仙と良庵親子は、実は手塚治虫の先祖に当たります。手塚が様々な史料を元に創作した物語と、茨城との関連にもご注目ください。

新元号となり、新しい時代を迎える現在、決して色あせることのない手塚治虫の作品世界と、そこに込められた未来へのメッセージに触れてみてください。



ふしぎなメルモ(「まいこ」1971年5月号扉絵)



サンデーコミックス「海のトリトン」第2巻(1973年)表紙絵



「陽だまりの樹」直筆原稿(1981~86年連載)



OSAMU TEZUKA

「第11回コミック・コンベンション」ポスター用直筆原稿(1980年)



1928年11月3日、大阪府豊中市生まれ。大阪大学医学専門部卒業。1946年にデビュー。以降、日本のストーリーマンガ、アニメーションの世界に大きな業績を残す。1989年2月9日死去。



室塚市 手塚治虫記念館
見て、触れて、感じる、手塚治虫の世界

手塚治虫は、5歳から約20年間に
兵庫県宝塚市で過ごしました。
その宝塚に、手塚が生誕唱え続けた
「自然への愛と生命の尊さ」をテーマに
手塚治虫記念館は開館しました。

詳しくは… [手塚治虫記念館](#) [検索](#)

- 開館時間 / 午前9時30分～午後5時まで
入館は閉館30分前まで
- 休館日 / 毎週水曜日(祝日と重なる日は開館)
年末(12月29日～31日)
- お問い合わせ先 / 宝塚市立手塚治虫記念館
TEL 0797-81-2970
- 交通
○JR・阪急宝塚線「宝塚」駅下車、
花のみちを徒歩約8分
- 阪急今津線「宝塚南口」駅下車、
宝塚大橋を渡り徒歩約5分

©手塚プロダクション

関連イベント

50名様を無料ご招待

●オープニングイベント

日時:6月15日(土)午前9時10分～9時30分
(午前8時40分より受付)
会場:2階企画展示室入口
定員:先着50名(事前申込、参加無料)

オープニングイベント申込方法

- 定員に達した時点で受付を終了いたします。
- 来館の場合…美術館の総合受付にある参加申込書に記入。
 - 往復はがきの場合…往信用文面に①希望者全員(1枚につき4名様まで)の氏名②住所③年齢④電話番号⑤返信用宛名面にも住所・氏名を記入し、当館「手塚治虫展オープニングイベント係」まで送付。
 - Eメールの場合…件名に「手塚治虫展オープニングイベント参加希望」本文に①希望者全員(1件につき4名様まで)の氏名②住所③年齢④電話番号を記載の上、tezukaevent1@modernart.museum.ibk.ed.jp(申込専用アドレス)宛に送信。
※必ずPCからのメール(当館からの返信)を受信できるアドレスからお申し込みください。

●手塚アニメ上映「海底超特急マリン・エクスプレス」

1979年のチャリティー番組「24時間テレビ 愛は地球を救う」用に製作された長編アニメ作品
日時:6月22日(土) ①午前11時～ ②午後2時～
会場:地階講堂 定員:各回先着250名(申込不要、参加無料)

●スペシャルトークイベント

講師:清水義裕氏(手塚プロダクション取締役)
日時:6月30日(日) ①午前11時～ ②午後2時～
会場:2階企画展示室(申込不要、要企画展チケット)

●当館学芸員によるギャラリートーク

日時:7月21日(日) 午後2時～
会場:2階企画展示室(申込不要、要企画展チケット)

会期中のその他のイベント

●美術館アカデミー

「手塚治虫の実験アニメーションについて」
講師:島田裕之氏(茨城大学教授)
日時:7月7日(日) 午後2時～3時30分
会場:地階講堂 定員:先着250名(申込不要、参加無料)
※茨城大学の授業ですが一般の方も聴講できます。

●第2回ミュージアムコンサート

「歌でよみがえる なつかしの世界」
出演:森田妃加允(ソプラノ)、池沢由香子(ピアノ)
日時:7月28日(日) ①午前11時～ ②午後1時～
会場:1階エントランスホール
定員:各回150名(申込不要、参加無料)
※各イベントの詳細はホームページをご覧ください、
当館までお問い合わせください。

●子どものためのオープンワークショップ夏

日時:8月24日(土)、25日(日)
①午前10時～12時 ②午後1時30分～3時30分
会場:地階講座室(申込不要、参加無料)

交通のご案内

- ◆電車:JR東京駅～水戸駅(特急列車で約1時間)。水戸駅南口から徒歩約20分。北口⑥番バス乗り場からバス約5分[文化センター入口]にて下車。
- ◆乗用車:常磐自動車道、水戸インターチェンジから約20分。北関東自動車道、茨城町東インターチェンジから約15分。
- ◆高速バス:JR東京駅八重洲南口バスターミナルから、水戸駅まで約2時間。
- ◆駐車場:「ザ・ヒロサワ・シティ会館前有料駐車場」をご利用ください。

展覧会をご覧いただくため「ザ・ヒロサワ・シティ会館前有料駐車場」をご利用された方には、当館総合受付にて、入館券をお求めの際、レシートと引き替えに駐車料金を返金いたします。ただし満車でご利用いただけない場合もございますので、ご了承ください。



茨城県近代美術館

〒310-0851 水戸市千波町東久保666-1
Tel.029(243)5111 Fax.029(243)9992



- 「近代陶芸の巨匠 板谷波山展」6月7日(金)～7月15日(月・祝) / 「入江明日香 一心よりに伝ふる花なれば」7月20日(土)～9月1日(日) 茨城県天心記念五浦美術館 TEL:0293-46-5311
- 「かわいい陶とカッコいい焼」7月20日(土)～8月25日(日) 茨城県陶芸美術館 TEL:0296-70-0011
- 「写実絵画のいまむかし」5月25日(土)～7月28日(日) / 「動物がいっぱい! アニマルアート展」8月3日(土)～10月14日(月・祝) 笠間日動美術館 TEL:0296-72-2160
- 「大竹伸朗 ビル景 1978-2019」7月13日(土)～10月6日(日) 水戸芸術館 現代美術ギャラリー TEL:029-227-8111